

原田病の治療のために受診中あるいは受診経験のある患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター眼科では、上記の病気で受診された方の〔検体や〕診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

原田病における夕焼け状眼底を初診時から予測する因子の検討

【研究の目的】

原田病では治療後に、夕焼け状眼底を呈すると再発しやすくなります。初診時の段階で夕焼け状眼底を呈するかどうか予測できる項目をカルテから調べます。

【対象となる方】

原田病の治療のため2015年4月から2024年6月に当院眼科を受診し、ステロイドパルス療法を受けた方

【使用する検体・診療情報】

使用する診療情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

カルテ情報：

診断名、年齢、性別、検査結果（前房容積、網膜中心窩厚、最高矯正視力、脈絡膜中心窩厚）

【研究期間と参加予定人数】

この研究は当院臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日（2024年10月15日）から2025年1月31日まで実施され、40名の患者さんが対象となっております。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。

また、使用したカルテ情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管と二次利用】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないよう厳重保管され、研究の中止あるいは終了後5年または最終公表3年のいずれか遅い日まで保管されたのち、適切に廃棄されます。また、保管したデータを使用して、新たな研究を行う場合（データの二次利用）には、当院の臨床研究倫理審査委員会において、新たに臨床研究実施の可否が審査され、許可された場合にのみ実施されます。その場合には当院ホームページ（<https://dept.dokkyomed.ac.jp/dep-k/shien/offer/02.html>）に情報を公開する予定です。

【結果の公表】

この研究の研究成果は日本眼科学会総会2025で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター 眼科 町田繁樹（教授）

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷2-1-50

獨協医科大学埼玉医療センター 眼科

電話番号：048-965-8659（医局直通）

担当者：武藤哲也（非常勤講師）

月曜から土曜 9時から17時 ただし第3土曜および祝日は除く

以上